

安来市立
能義小学校

様式1 (続き)

みんなで調べる中海流入河川調査 調査結果表

学校名： 島根県安来市立能義小学校

川の名前	往還川
調査地点名	能義小学校前

	1回目	2回目	3回目	4回目
調査日時	5/20 15:15	7/6 11:00	9/9 10:00	11/18 11:00
天候(当日)	雨	晴れ	晴れ	晴れ
天候(前日)	晴れ	晴れ	雨	晴れ
気温(℃)	21	28	30	17
水温(℃)	20	22	22	12
COD (mg/l)	2	1	3	0
透視度 (cm)	100cm以上	50cm	100cm以上	100cm以上
全窒素 (mg/l)				
全りん (mg/l)				
その他項目				

「みんなで調べる中海流入河川調査」報告書

学 校 名 (団体名)	島根県安来市立能義小学校
連 絡 先	TEL:0854-22-2854 FAX:0854-22-2886 E-Mail:noki.esc@city.shimane.jp
調査参加者	参加者： 4年生 10名 指導者名： 大森 孝志

その他調査したこと、考えたこと、水質を改善するために行ったこと、感想など
(自由に記載ください。紙面が足りない場合は別の紙にまとめて添付してください)

【取り組んだ学習】 『往還川を守ろう』

- 往還川散策
- COD パックテスト等による水質調査
- 水生生物による水質調査
- 流速調査
- 浄水場見学
- 下水道出前講座
- ごみ処理場見学
- 川の環境についての調べ学習

【学習のまとめとしての取組】

- ・往還川が自分たちにとってどんな川なのかや、これからの川や地域についての願い等を学級で話し合い、自分たちの生活を見直し、自分たちにできることを考えた。
- ・学習したことを一人一人模造紙にまとめ、校内に掲示した。

<具体的な取組>

- ・生活に使う水、生活排水への見直し、
- ・環境ポスターづくり

【感想】

総合的な学習の時間において、学校の前を流れる往還川を中心にした『環境』について考える学習を行った。その際、社会科での単元「水はどこから」や「ごみのしよりと利用」を関連して学習を進めることで、より多角的・多面的に、川の環境について考え、川を守ることの大切さを学ぶことができた。

上記に挙げたさまざまな学習を通して、地域を流れる川に対する一層の親しみの気持ちが高まった。日常生活において水を大切に使うことや汚れた水を流すときに気をつけることなど、一人一人が意識して取り組むことや、地域の人々にも呼びかけ、「往還川を大切にする」という同じ思いで協力し合うことの大切さを学んだ。

※児童がまとめた資料（模造紙10枚）は、1月下旬に送ります。